



学校は、今…

SCHOOL REPORT ⑦

キャリア教育
(職場体験学習)

キャリア教育とは、将来にわたる自分の生き方を考えるとともに、社会の一員としての役割などについて学ぶ教育です。市内の7中学校で、200余りの事業所の協力を得て行った職場体験学習などのキャリア教育をご紹介します。

●指導課 ☎ 23局3679



事前学習 (職業調べ、マナー指導、事前打ち合わせなど)

◎「働く」とは、どういうことか考える

心身ともに大人へと変わって行く時期に、自立心と社会性をしっかりと身につけることをねらいとして、事前学習を行いました。生徒たちは「どうして大人は仕事をしているのか」「どんな仕事があるのか」など、職業に対する考えや関心を高め、一人ひとりが課題をもって取り組むことができました。(福江中学校)



▶職業調べ



5日間の職場体験学習 (あいち・出会いと体験の道場)

◎働くことを体験する

生徒たちは「働くことの大切さを改めて知りました。これからは、働いている親や人に感謝したいです」「仕事はとてもやりがいがあると感じました。楽しそうに仕事をしているのを見て、楽しい、と思える職業に就きたいと思いました」と、働くことの大変さを知り、将来についても考え、充実感を味わうことができたようです。(赤羽根中学校)



▶商店での職場体験

◎働くところを見る！実感する！考える！

70事業所で職場体験をした2年生の生徒187名。元気印の生徒たちも、家に帰るとすぐに眠ってしまったそうです。生徒たちの感想の中には「一週間で一番たくさん口にしたのは、『いらっしゃいませ』と『ありがとうございました』でした」とあり、働くことについて学ぶ良い体験となりました。(田原中学校)



▶地上35mを体感



事後学習 (レポート作成、発表会など)

◎働く喜びを知る

発表会では「以前親から、働いていてうれしいことは、「ありがとう」と言われた時と聞きました。今なら、その言葉の意味が分かる気がします。これからは、働くとき以外でも感謝される人になりたいです」という感想がありました。職場体験は、生徒が個々の夢や希望を見通し、将来を考えるよい機会となりました。(伊良湖岬中学校)



▶発表会で体験報告